

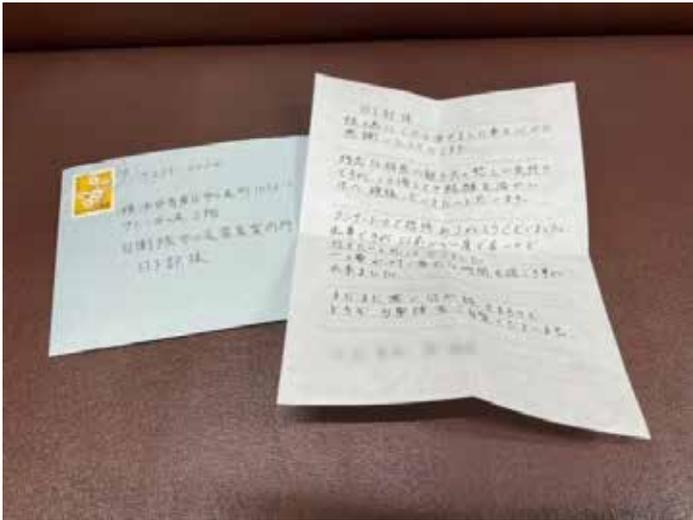
## 広報官の目にも涙・・・対象者母親から丁寧なお礼状

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 内山 一 空尉）は、1月18日（火）、日下部広報官より募集対象者Mさんのお母様からお礼状が届いたと報告を受けた。日下部広報官が担当し自衛官を志していたMさん（女子高校生）とお母様を10日（月・祝）に行なわれた海上自衛隊東京音楽隊第63回定期演奏会へご招待したことでお礼状を頂いた。当日の演奏会終了後、Mさんから「母親と一緒に行ってきました。時間があっという間に過ぎました」と嬉しい連絡を頂いた。

届いたお礼状は、日下部広報官に向けて「娘の為にご尽力いただきました事、心から感謝いたしております」（本文まま）と文章が始まっていた。続けて「残念な結果に親子ともども悲しい気持ちですが、この悔しさや経験を活かし次へ頑張っていきたいと思えます」（本文まま）と綴られていた。Mさんは受験した試験に残念ながら合格とならなかった為、本人からも「違う道を目指します」と前向きな言葉をもらっていた。

今回お母様からも心温まる手紙を頂けたことで今まで親身に接してきた努力が報われたと、日下部広報官も感無量の様子だった。

市ヶ尾募集案内所は、「今後も募集対象者や保護者に寄り添った対応を心掛け、自衛隊に対する信頼を高めるとともに志願者の獲得に邁進していきたい」としている。



## 中学校で職業講話

自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木 3 陸佐）は1月20日（木）、横浜市立根岸中学校の職業講話学習会に参加した。この『職業講話学習会』は中学校のキャリア教育の一環として実施され、それぞれの仕事内容について説明を行い、生徒たちが将来の職業選択のために、これからの生き方や学習への取り組み方について考える学習会である。

その中で中学1年生の生徒38名が自衛隊の制度説明会に参加し、自衛隊の職域や仕事内容等について熱心にメモをとりながら耳を傾けた。

説明会終了後の質問では「自衛官を職業として選んだ理由」や「仕事で大変だったこと」「普段の生活で気を付けていること」等の質問があり、生徒たちは将来へのイメージを膨らませたようだった。また、担当教諭も「さまざまな職域があり、ワークライフバランスや育休制度等もしっかりして良いですね」と驚いた様子だった。

上大岡募集案内所では「今後も学校との連携を深め、多くの生徒や教職員に自衛隊の魅力を伝えていきたい」としている。

